

2025年5月14日

各位

上場会社名 株式会社 LIFULL
代表者名 代表取締役社長執行役員 伊東 祐司
(コード番号 2120 東証プライム)
問合せ先 執行役員グループ経営推進本部長 福澤 秀一
(TEL 03-6774-1603)
(URL <https://lifull.com/ir/>)

【開示事項の経過】海外特定子会社の支配喪失に伴う利益の計上及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年2月12日発表の「海外子会社の異動等に伴う通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」(以下、前回予想)に記載のとおり、海外事業のリストラクチャリングに伴う会計処理の検討を行っていましたが、2025年9月期第2四半期の連結決算において、LIFULL CONNECT, S.L.(以下、LIFULL CONNECT)の支配喪失に伴う利益12億円を計上しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、これに伴い、2025年9月期通期業績予想を修正することを、本日の取締役会で決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 海外特定子会社の支配喪失利益の内容

2025年1月22日発表の「【開示事項の経過】海外特定子会社の株式異動完了に関するお知らせ」に記載のとおり、2025年1月21日に連結子会社であったLIFULL CONNECTの全株式を現物出資し、CONNECT NEXT PTE. LTD.の議決権を有しない種類株55%を取得いたしました。本取引により、LIFULL CONNECTは当社の連結より除外され、支配喪失に伴う利益12億円を計上しました。

2. 当社の業績に与える影響

1. に記載の海外特定子会社の株式異動の完了による連結からの除外と、当社の連結子会社であるMitula Group Limited(以下、Mitula Group)を解散及び清算する決議を行ったことにより、2025年9月期第2四半期連結会計期間より、海外事業を非継続事業に分類しています。

業績への影響については、以下の2025年9月期業績予想の修正に記載のとおりです。

非継続事業への分類により、売上収益・営業利益は非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しており、前年の2024年9月期連結累計期間についても当該変更を反映しています。また、親会社の所有者に帰属する当期利益は、継続事業及び非継続事業の合算を表示しています。

3. 2025年9月期通期業績予想の修正

2025年9月期（2024年10月1日～2025年9月30日）連結業績の修正

（単位：百万円）

	売上収益 (継続事業のみ)	営業利益 (継続事業のみ)	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益(円)
前回発表予想(A)	30,659	3,300	1,900	14.84
今回修正予想(B)	28,500	3,300	4,200	32.80
増減額(B-A)	△2,159	0	2,300	17.96
増減率(%)	△7.0%	0.0%	121.1%	121.0%
ご参考) ※非継続事業分類後 前期実績(2024年9月期)	26,312	3,027	△8,463	△66.12
ご参考) ※組み換え前 前期実績(2024年9月期)	34,466	△6,443	△8,463	△66.12

ご参考) 海外事業の非継続事業分類前のセグメント収益（単位：百万円）

	売上収益	セグメント別損益
2025年9月期第1四半期実績 (2024年10月1日～12月31日)	1,909	△276
前期実績(2024年9月期)	8,154	△1,464

(注) セグメント間取引については考慮しておりません

4. 業績予想修正の理由

セグメント毎の連結売上収益の予想数値は以下の通りです。

（単位：百万円）

セグメント別売上収益比較	HOME'S 関連	海外	その他	合計
前回発表予想(A)	25,100	1,909	3,650	30,659
今回修正予想(B)	25,100	—	3,400	28,500
増減額(B-A)	—	△1,909	△250	△2,159
増減率(%)	—	△100.0%	△6.8%	△7.0%
ご参考) 前期実績 (2024年9月期)	24,024	8,154	2,288	34,466

【売上収益について】

HOME'S 関連事業については、計画通りに進捗しており、修正はありません。

LIFULL CONNECTの株式異動の完了による連結除外に伴い、海外事業を非継続事業に分類したことにより、前回予想に含まれていた当該事業における第1四半期までの売上収益の実績を除外しました。「その他」に含まれる主に新規事業の遅延を反映し、予想を修正することとしました。

【営業利益について】

海外事業を非継続事業に分類したことにより、前回予想に含まれていた当該事業における第1四半期までの費用の実績を除外しました。また、「その他」に含まれる主に新規事業の売上収益見込みの除外を反映して、利益見込みを除外しました。

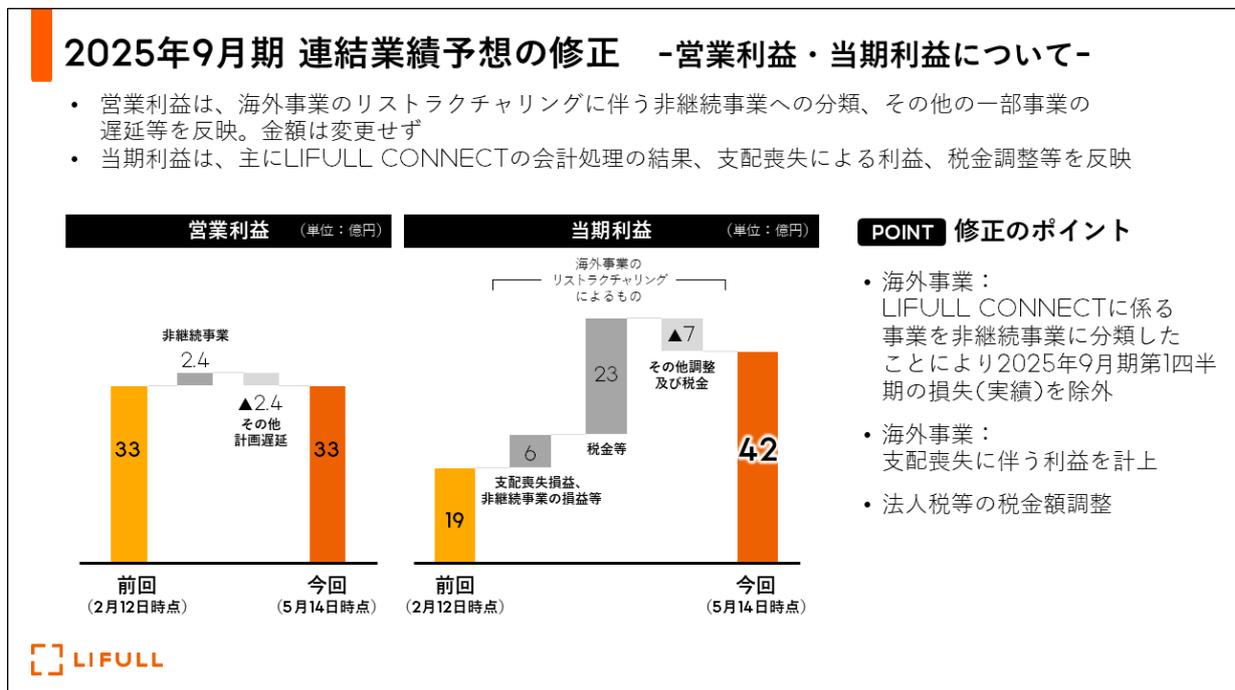
また、システムの方針について一部変更が生じたため、2025年9月期第2四半期にて2億円の減損損失を計上しました。

【親会社の所有者に帰属する当期利益について】

1. に記載のとおり、支配喪失に伴う利益12億円を上したこと、当該事業における損益を非継続事業の損益として計上したこと及びリストラクチャリングに伴う税金費用の調整等、海外事業のリストラクチャリングに伴う会計処理を行ったことや、営業利益の要因に記載の通り、「その他」の利益の減少と減損損失の計上を反映しました。

上記により、2025年9月期の通期連結業績予想を、売上収益28,500百万円、営業利益3,300百万円、親会社所有者に帰属する当期利益4,200百万円に修正いたします。

営業利益・当期利益の修正内容の詳細は、下図のとおりです。



(注) 業績予想に関する留意事項

上記の予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因に関する仮定を前提としておりません。実際の業績は、今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以上